

事業所名

のびまる放課後等デイサービス富岡駅前

支援プログラム

作成日

2026年

3月

1日

法人（事業所）理念	利用者及びそれを取り巻く地域の人々に対して、誰もが「地域共生社会」（「共に生き」、「共に働き」、「共に学ぶ」）を目指すとともに、自己決定・自己選択・自己実現を念頭に置き、命の尊厳や心のふれあいを大切に、自立した豊かな社会生活を送れるよう、学習、生活、保護者のニーズなどを通じて、ヒューマンスキルの向上と真のノーマライゼーションの実現を支援します。						
支援方針	個別療育では一人ひとりの特性やニーズに合わせて無理のない課題設定を行っています。集団療育では社会性やコミュニケーション能力を養うことを目的とし、毎日実施しております。（レクリエーション・ビジョントレーニング・ソーシャルスキルトレーニング・ダンス等）集団相乗効果により「出来た」と感じる児童もいます。個別、集団療育共に成功体験を数多く積んでもらうことで児童の成長のサポートになるよう支援します。 また、休校日の行事では京急富岡駅の目の前という立地を活かし、定期的に公共交通機関を利用するイベントを行っています。公共の場でのマナーやルールを学び、将来自立に向けた取り組みも意識して支援しています。						
営業時間	学校のある日	13時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	○あり
	休校日	10時	00分から	16時	00分まで		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○来所時には検温を行うことで、ご利用者様の健康状態の把握を職員が行い、意思表示が難しいご利用者様への対応を意識している。 ○身辺自立（手洗い・トイレ・身だしなみ等）や生活スキル（お金の理解や公共交通機関の乗り方等）の支援。					
	運動・感覚	○粗大運動…バランスボールやトランポリンといった運動器具を活用しながら体作り。集団活動や終わりの会時等の各場面での姿勢の保持。等。 ○微細運動…毎月実施の制作時に用いられる「切る・塗る・貼る」等の手先の運動。個別の課題のファスナーの上げ下げや靴ひも結び、ボタンを留める。等。 ○様々な感覚（視覚→ビジョントレーニング、味覚→調理行事、聴覚→音楽・ダンス等）を活用したプログラムを提供している。					
	認知・行動	○見通しが立つように当日のスケジュールは文字にしなが、絵カード等を用いて視覚的にも理解しやすいように心掛けている。 ○周りを見て行動が出来るようになったり、全体指示でやるべきことを理解し行動ができるように支援する。					
	言語 コミュニケーション	○気持ちの表現が難しいご利用者様に対しては静養室等、環境を整えてから話せるように促す。場合によっては気持ちの絵カード等を活用しコミュニケーションを図る。 ○ただいまやありがとうやごめんなさい等の基本的な日常会話の言語化の促しを図る。					
	人間関係 社会性	○毎日集団活動の時間を実施することで社会性・協調性を養う。 ○外出時等の行事の際には公共交通機関や買い物支援を通じてルールやマナーを学ぶ。					
家族支援	ご利用者様の情報共有はご自宅送迎時や学校送迎時等にお話しすることで連携を図りニーズにこたえていきます。また、ご利用者様の保護者同士の交流の場の提供として保護者参観日を設けています。	移行支援	進学先との情報共有や環境の変化に合わせた課題設定（通学に伴い、交通機関の課題等）を行います。				
地域支援・地域連携	学校や相談支援事業所、各種関係機関と連携し、個別支援計画の作成やカンファレンスを行い、情報共有を図っています。	職員の質の向上	日々のミーティングや外部や事業所内での研修等を実施し、スキルアップを図っています。				
主な行事等	土曜日や祝日、長期休み等の休校日の利用の際には外出行事（電車利用したお出掛け・買い物支援・公園等）や室内行事（調理療育・ものづくり・レクリエーション等）や季節ごとの行事（子どもの日、クリスマス、節分、正月等）を実施しています。						